



知ってる？

夏鳥として日本を訪れ、府内では、国の天然記念物である「冠島」にて集団繁殖します。漁師さん達の間では、魚群の位置を教えにくる鳥として、“サバ鳥”という呼び名で大切にされています。1965年に「京都府の鳥」に制定されました。

Calonectris leucomelas
冠島サバ鳥

府の鳥
60周年!

主催

きょうと生物多様性センター

Tel : 075-354-5275

E-mail : contact@kyotobdc.jp

マルマカ会員募集中!



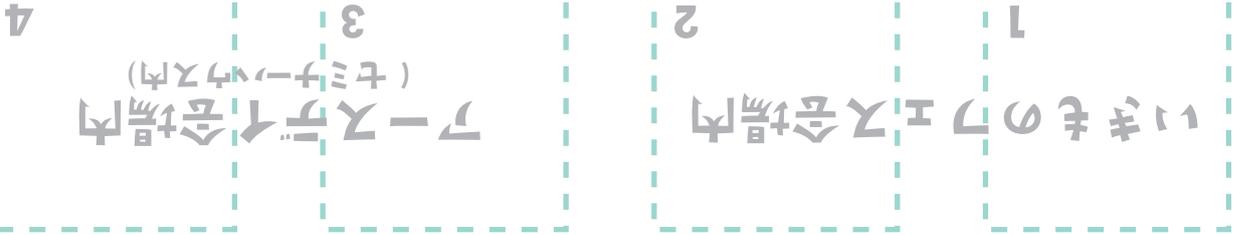
HP



スタンプは、いきものフェスとアースデイの会場内にそれぞれ2つずつ置いてあるよ!



イラスト提供:
荒木邦雄氏



会場内に設置してあるスタンプを4つ集めよう!
きょうと生物多様性センターのアースデイとアースデイの
スタンプカードにそれぞれ1枚ずつ貼ってください!
*無くなり次第別のスタンプカードとなります

スタンプラリー

きょうと☆いきものフェス! 2025 in うみまし

スタンプラリー
7プレゼント!

主催 きょうと生物多様性センター 共催 京都府

丹後最大級の
いきものイベント!

きょうと☆ いきものフェス! 2025 うみまし

～集まれ、いきもの好き☆魅力を深掘り・大発見!～

2025.6.22日 10:00~15:00

会場 京都府立 丹後海と星の見える丘公園



きょうと☆いきものフェス! 2025 in うみほし ~集まれ、いきもの好き☆魅力を深掘り・大発見!~

自然やいきものに関連する団体、個人、学校によるブース展示や自然観察会などを行います



どの会も
入会募集中!

気になるブースの方にお声がけください

(ゲンゴロウ郷の米農法委員会)

出展団体

WS ワークショップ(ブースにて随時受付)

1 丹後・丹波虫の会

1977年から活動を始めた京都府北部を中心とする昆虫が大好きな人たちの会です。
標本を中心に、色々な採集道具も展示します。

5 自然工作たんたん

きょうと☆いきものフェス! 2024で子どもたちに大人気だった「ブーブー笛」がやってきます。
オリジナルの笛を作りましょう。

WS イタドリでつくるブーブー笛(無料)

9 京都府立宮津天橋高等学校 フィールド探究部

丹後地域の自然環境について、とことん「探究」する学生と先生方の活動をぜひご覧ください。
アースデイにもブース出展中!

2 福知山市自然科学協力会

1967年「自然に親しむ会」として発足した、福知山市児童科学館を中心に会員が専門性を活かして活動する会です。生物だけでなく地質や天文も紹介します。

6 冠島調査研究会

1980年頃に東舞鶴高校の先生が結成した、オオミズナギドリ調査に取り組む会です。
西舞鶴高校とともに、オオミズナギドリの剥製や調査用具を展示します。

10 日本野鳥の会 京都支部

結成から80年以上、愛鳥精神の普及や野鳥の保護に取り組む会です。京都府北部で見られる野鳥を中心に紹介し、オオミズナギドリの剥製も展示します。

3 FA ヤマセミの会

福知山市、綾部市で野鳥観察をメインに活動しています。野鳥のほか植物、昆虫なども含めた自然観察の記録や写真を展示します。

7 人と自然の共生ネット

海・里・森がそろう丹後の豊かな環境保全の推進に取り組み、観察会や学生への研究指導をしています。今回は世界の野生生物や「京都に自然史博物館を創ろう」の「種」を展示します。

11 琴引浜の鳴り砂を守る会・ 琴引浜ネイチャークラブハウス・ 琴引浜鳴き砂文化館

1987年に設立した、歩くと「砂が鳴く」鳴き砂で有名な琴引浜を保全する会です。3団体共同出展。

WS ①鳴き砂体験(無料)
②貝がら入り万華鏡作り体験(有料・20~30分)

4 三重・森本里力再生協議会・ 龍谷大学環境サイエンスコース谷垣ゼミ

受け継がれてきた田畑を保全するために「ゲンゴロウ郷の米」に取り組んでいます。龍谷大学とともに取り組み紹介、昆虫標本の展示をします。

8 世屋川流域エコ&ジオミュージアムサービス

世屋川流域の自然環境や動植物の保護・再生に取り組んでいる会です。上世屋の恵みであるクロモジ(植物)の取り組みを紹介します。

WS ①クロモジアロママッサージ(無料)
②挿し木から始める里山再生(無料)

12 ポスター出展 (セミナーハウス内)

水源の里 光野 福知山高校自然科学部
綾部市内に自生するヒメザゼンソウとその保全。 科学実験から自然を守る活動まで幅広く活動中!
舞鶴市環境会議 深泥池水生生物研究会
まいづる環境市民会議(市民団体)の活動をご紹介。 京都市北区の深泥池の水生物と活動をご紹介。

自然観察会

1 うみほし自然観察会 【時間】10:30~13:00~(60~90分を予定) 【定員】なし
【集合場所】①~④のブース前集合

うみほし公園内をめぐる自然観察です。好きな対象は違っても、自然を愛する気持ちは同じである4団体が協働し、地質、植物、昆虫、鳥と幅広く観察をおこないます。

【協力団体】丹後・丹波虫の会、福知山市自然科学協力会、FAヤマセミの会、三重・森本里力再生協議会(ゲンゴロウ郷の米農法委員会)・龍谷大学環境サイエンスコース谷垣ゼミ

2 世屋川流域エコ&ジオレンジャーへの誘い 【時間】13:00~15:00(各自車にて移動、現地解散) 【定員】10名
【集合場所】12:50に⑧ブース前集合(事前申込制、空きがあれば当日参加OK)

うみほし公園を飛び出し、世屋川流域をめぐる観察会です。世屋川の流路延長は6.8kmと短いですが、下流が暖温帯、標高500~700mの世屋高原は冷温帯と、気候の変化や地質の変化が豊かな場所です。川は、湿原や地滑り地形、棚田、渓谷など変化に富んだ環境を作り、希少種も含む豊かな生物相を育てています。世屋川流域の生の自然を観察してみませんか!

【協力団体】世屋川流域エコ&ジオミュージアムサービス、宮津世屋エコツーリズムガイドの会、京都府立宮津天橋高等学校 フィールド探究部、泣いた赤鬼の森マルヤ農林園、丹後グリーンパレーズ構想実行委員会

※現地解散のため、なるべく自家用車でお越しください。それ以外の方はセンターの車で移動します。 申込はこちらから→



会場：キャンプサイト



同時開催

アースデイ丹後 2025
メイン会場：
セミナーハウス

風の谷

会場図

